

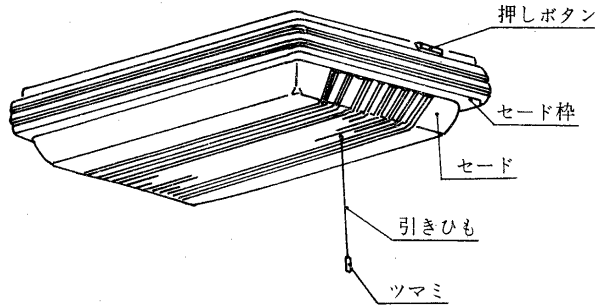


東芝蛍光灯直付器具(防虫形) 取扱説明書

お客様へ

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通となっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

● 各部のなまえ

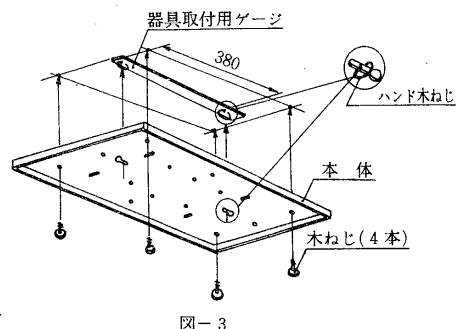
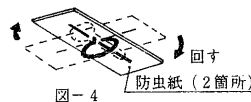
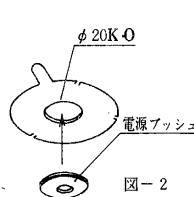
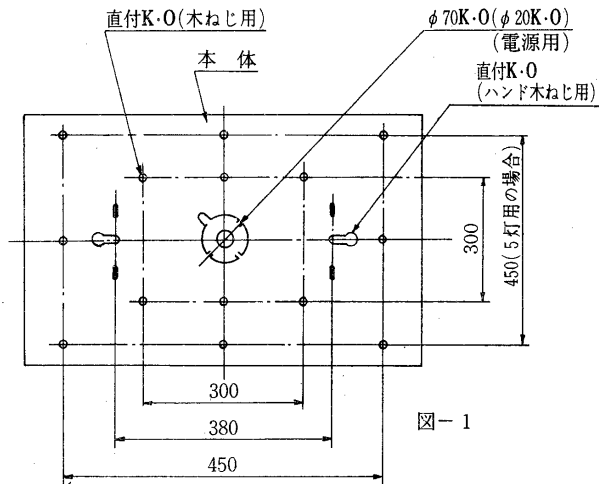


● 特にご注意を

- 必ず、電源周波数に合った器具をお使いください。
蛍光灯器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください。(ご不明の場合はお買いあげの販売店におたずねください) まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものになります。
(イ)贈り物としていただいた場合などには特にご注意ください。
(ロ)電源周波数のちがった地域にご転居のときは一部部品の交換が必要です。お買いあげの販売店またはお近くの東芝家庭電器サービスステーションにご相談ください。
- この器具は、天井の丈夫な所に取り付けてください。薄い天井板(1cm以下)などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、引きひもを強く引っぱったときや振動などで器具が落下するものになります。
- 紙や布などを器具にかぶせたりして使用しないでください。火災の原因になったり、器具の温度が高くなり、事故のもとになります。
- 器具の配線を変えたり、部品の交換または加工したりすると性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。修理はお買いあげの販売店またはお近くの東芝家庭電器サービスステーションにご相談ください。

● 本体の取り付けかた

- 本体には図-1のように取付穴用のK・O(ノックアウト)があります。
- ソケットからランプをはずします。
- 取り付けに必要な直付用K・Oを打ち抜きます。
- 図-2のように器具中心のφ20K・Oを打ち抜き、付属の電源プッシュをはめ込みます。
- 器具取付用ゲージを天井に貼り付け、ハンド木ねじを指定の位置に取り付けます。
- 直付K・O穴(☉)にハンド木ねじを通して図-3のようにハンド木ねじを穴と直角の向きに合わせて、本体を仮止めします。このとき天井からの電源線を器具中心の電源プッシュより引き出します。
- 4箇所(300mm間隔)の直付K・O穴、5灯用の場合450mm間隔の直付K・O穴を木ねじで確実に固定します。
- ハンド木ねじ取付穴は図-4のように付属の防虫紙の切込部をハンド木ねじに通して、90°回して貼り付けてください。
- 電源線を端子台にゆるみのないように確実に取り付けてください。



工事店様へ

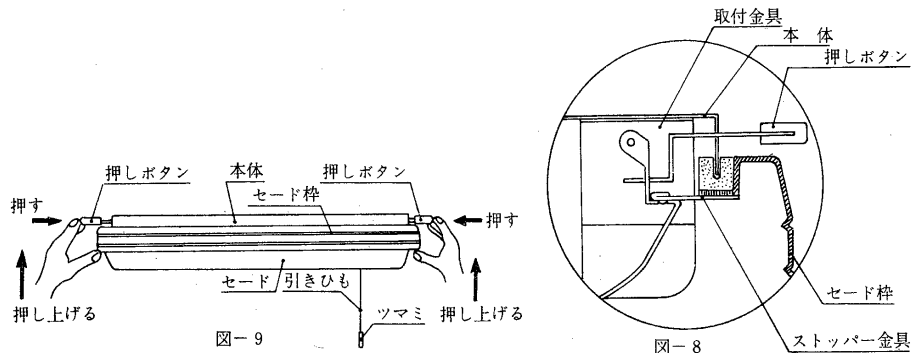
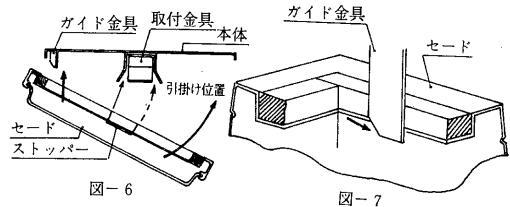
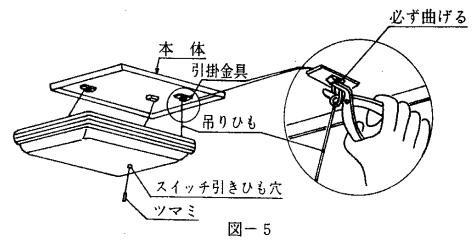
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

この器具の取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。一般の工事は法で禁じられています。

(裏面へ)

● セードの取り付けかた

- ① ランプをソケットに取り付けます。
 - ② セードのスイッチ引きひも穴にツマミを通しセードの吊りひもを本体に設けられている引掛金具に取り付けて本体からはずれないように曲げてください。(図-5)
 - ③ ガイド金具2個にセードのコーナーを当て図-6の矢印の方向に押し上げれば取付金具にストッパー金具が引掛かりセードが取り付けられます。図-8はその取付状態を示します。
- セードのはずしかた
セード枠をかるく押し上げ両側の押しボタンを押すとセードがはずれます。(図-9)



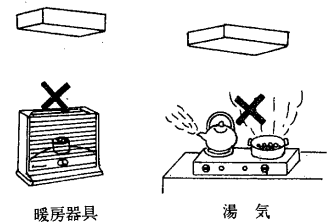
● 器具の使いかた

ランプ・点灯管・ベビー電球がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいる場合は正常な点灯ができません。
プルスイッチのツマミを引きますと次の順序で切り換えられます。

- ・ 3灯用… 蛍光ランプ3灯 → 2灯 → ベビー電球 → 消灯
- ・ 4灯用… 蛍光ランプ4灯 → 2灯 → ベビー電球 → 消灯
- ・ 5灯用… 蛍光ランプ5灯 → 3灯 → ベビー電球 → 消灯

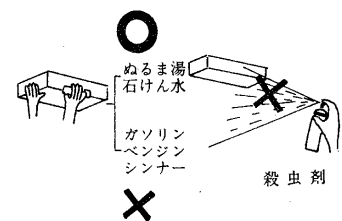
● ご注意とお願い

- ① この器具は屋内専用で5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。たとえばストーブなどの暖房器具の真上やその付近、または湯気の直接あたる場所や湿気の多い場所などには取り付けないでください。明るさや寿命などの性能が低下するばかりか危険です。
- ② ランプ・点灯管・ベビー電球の着脱に際しては必ず電源を切ってから行なってください。
- ③ ランプ交換の際には、**東芝蛍光ランプ〈ネオライン〉20ワット**とご指定ください。
- ④ 点灯管交換の際には、**東芝点灯管FG-IE**とご指定ください。



● お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。
- ② 器具はぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手で本体部分には触れないでください。
- ③ 器具をいためますので、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。
- ④ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷ついたり腐食の原因となります。
- ⑤ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- ⑥ 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。



● 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店またはお近くの東芝家庭電器サービスステーションにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

CH (FPH-6012共) A

東芝電材株式会社

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。